




第2次北はりま定住自立圏共生ビジョン 成果指標（KPI）進捗状況




資料1-2

目標達成・70%以上達成		65.6%
望ましい方向へ推移		9.4%
望ましくない方向へ推移		25.0%

分野	担当課（西脇）	指標	年度の数値（上段：目標値 下段：実績値）						R1 現状	結果の分析
	担当課（多可）		H27 (基準)	H28	H29	H30	R1	R2		
医療体制の確保	管理課	西脇病院の救急受入件数（件）	7,239	7,500	7,550	7,600	7,650	7,700		目標値には達していないものの、脳疾患血管の拠点病院として救急患者の対応を実施している。また、産婦人科の常勤医数を増加し、受け入れ態勢を整えている。
	健康課		7,239	7,157	7,161	7,071	7,063			
	管理課	西脇病院の医師人数（人）	59	59	62	62	65	65		
	健康課		59	58	57	64	67			
	管理課	休日急患センターの受診患者数（人）	503	500	500	500	500	500		
	健康課		503	440	506	486	364			
医療連携の強化	管理課	西脇病院における患者紹介率（%）	65.5	66.0	66.5	67.0	67.5	68.0		患者の相互紹介等により、西脇病院とかかりつけ医との役割分担や医療連携が一層推進され、効果的で切れ目のない医療サービスを提供することができ、圏域の医療提供体制の強化につながった（地域医療支援病院の承認基準（紹介率65.0%以上、かつ、逆紹介率40.0%以上）を満たしている。）。
	健康課		65.5	68.0	65.2	65.4	65.3			
	管理課	西脇病院における患者逆紹介率（%）	60.1	60.0	60.5	61.0	61.5	62.0		
	健康課		60.1	68.0	63.5	65.4	70.5			
	管理課	北はりま絆ネット同意書数（件）	433	450	470	490	510	530		
	健康課		433	516	608	706	850			
	管理課	多可町立診療所への医師派遣回数（回）	8	8	8	8	8	8		
	健康課		8	11	15	21	29			
地域医療を守る体制の確立	管理課	西脇病院フェスタ・市民フォーラム参加者数（人）	2,300	2,350	2,400	2,400	2,400	2,400		イベントなどを通じて、地域医療を守り、支える意識が普及し、圏域住民の適正な受診行動を促進することができ、医療従事者の業務に対する理解促進や負担軽減につながった。
	健康課		2,300	2,850	2,700	2,750	2,600			
認定審査会業務の連携	西脇多可行政事務組合 認定審査課	介護認定審査会の開催回数（回）	207	207	207	207	207	207		目標には達していないものの、認定審査会業務の運営の効率化と審査判定結果の迅速化を図り、公正・適正な事務の確保をすることができた。各年度200回前後の審査会を開催しており、毎年度約4,000件の審査を実施している。
			204	207	206	196	191			
	西脇多可行政事務組合 認定審査課	障害認定審査会の開催回数（回）	12	12	12	12	12	12		
			12	12	12	12	12			
地域福祉体制の強化	長寿福祉課	協力事業者からの相談件数（件） （あんしんはーとねっと事業）	31	65	71	77	84	91		高齢者の見守りについて、協力事業者からの連絡を受け、必要な支援につなげることができた。特に、警察や金融機関から、認知症に関連する相談が増えているほか、西脇警察署と市町担当者が情報交換することで、実践的な連携を進めた。
	ふくし相談支援課		31	72	72	92	89			
	社会福祉課	メンタルヘルス相談件数（件）	18	36	36	36	36	36		
	健康課		18	15	29	26	24			

第2次北はりま定住自立圏共生ビジョン 成果指標（KPI）進捗状況




資料1-2

目標達成・70%以上達成		65.6%
望ましい方向へ推移		9.4%
望ましくない方向へ推移		25.0%

分野	担当課（西脇）	指標	年度の数値（上段：目標値 下段：実績値）						R1 現状	結果の分析
	担当課（多可）		H27 (基準)	H28	H29	H30	R1	R2		
文化・スポーツ活動の振興	生涯学習課	西脇多可新人高校駅伝競走大会 参加チーム・観客等大会規模 (チーム)	120	125	130	135	140	145		参加チーム数は増加しているが観客動員数は減少傾向にある。これまで競技に重点を置いていたが、地域連携に重点を置いた事業へと移行するきっかけをつくることができたため、今後は、地域応援事業の拡大など、より地域の活性化に有効な事業となるよう事業を展開していくとともに、テレビ放映や協賛企業の開拓を進めるなどの取組を進めていく。
	生涯学習課		120	112	120	123	135			
	生涯学習課	西脇多可新人高校駅伝競走大会 参加チーム・観客等大会規模 (人)	10,000	10,500	11,000	11,500	12,000	12,500		
	生涯学習課		10,000	10,000	10,500	10,000	9,000			
文化財の保護及び利活用	生涯学習課	共同企画展の来館者数（人）	1,297	-	-	-	1,400	-		新型コロナウイルスの影響もあり、来館者数は目標値に達しなかったが、共同企画展の開催により、西脇市・多可郡の成り立ちや、蓄積された埋蔵文化財を圏域内外に周知し、圏域の一体感の醸成と、郷土に誇りと愛着を持つ機会を提供できた。
	教育総務課		1,297	-	-	-	-	892		
農業の振興	農林振興課	認定農業者等を対象とした研修会等の開催回数（回）	3	3	3	3	3	3		目標値には達していないものの、認定農業者などの農業の担い手を対象とした研修会を開催することで、個々の農家のスキルアップが図れた。また、直売所の活性化を目的とした農業用ハウスの建設助成により、出荷農家の育成を図ることが出来た。
	産業振興課		3	1	0	1	1			
	農林振興課	北はりま旬菜館での圏域出荷者の売上額（千円）	72,700	73,700	74,700	75,700	76,700	77,700		圏域出荷者の売上額は目標を上回って推移している。農業従事者等の生産・出荷意欲の向上により、出荷品目が充実したことで、集客性と出荷数の相乗効果を生むことができた。
	商工観光課		72,700	83,500	91,100	98,900	101,730			
鳥獣被害防止対策の推進	農林振興課	食肉処理加工施設への搬入頭数（頭）	16	17	20	20	25	30		有害鳥獣駆除により捕獲した鳥獣の山中での処理に限界があるため、処理施設への搬入を開始し、有害鳥獣駆除による野生鳥獣の有効活用を図ることができた。
	産業振興課		16	21	6	0	30			
地域防災力の向上	防災安全課	検討会の開催回数（回）	2	2	2	2	2	2		検討会を開催し、消防サイレンの吹鳴や消防無線を利用した消防・防災情報の伝達体制、災害警戒時における相互の活動体制や情報提供について協議することにより、防災力の向上（整備・充実）を図ることができた。
	生活安全課		2	2	2	2	2			
ごみ処理業務の連携	北播磨清掃事務組合 業務課	生活系可燃ごみの年間排出量（トン）	9,047	9,020	8,990	8,960	8,940	8,910		効率的なごみ処理業務が実施できた。生活系可燃ごみの年間排出量は減少したものの、野焼き禁止の啓発に伴う草ごみの増加や最近のテイクアウト需要の増加に伴う家庭ごみの増加も想定される。
			9,047	8,857	8,765	8,719	8,897			
火葬及び葬儀業務の連携	西脇多可行政事務組合 総務課	西脇多可広域斎場「やすらぎ苑」葬祭場の利用件数（件）	400	420	420	420	420	420		葬祭場の利用件数はやや目標値を下回っているものの、火葬件数に対する斎場利用件数は7割を超え安定している。火葬・葬儀業務の運営の効率化により、快適で衛生的な生活環境を確保するとともに、簡素で低廉な葬儀の提供ができた。
			400	422	399	408	409			
上下水道業務の連携	経営管理課	検討会議での協議項目数（累計・項目）	-	1	2	2	3	3		検討会議を開催し、メーターの共同購入を実現できた。また、災害や渇水時の緊急時対策として相互配水連絡管の整備についての検討を行うほか、配水区域界における給水について双方の認識を深めることができた。
	上下水道課		-	2	3	3	3			
地域公共交通ネットワークの維持及び強化	次世代創生課	コミュニティバスの利用者数（人）	51,269	58,000	58,000	58,000	58,000	58,000		バス路線の再編などにより利用者数の増減はあるものの、バスの乗り方講座や時刻表の周知などの取組によって少しずつ利用者が増加している。共同で先進自治体視察を行うなどし、両市町のコミュニティバス再編に向けた道筋を明らかにすることができた。
	企画秘書課		51,269	54,259	59,977	60,756	56,382			
	次世代創生課	補助対象路線バスの利用者数（人）	71,989	79,000	79,000	79,000	79,000	79,000		路線を維持し、圏域住民の移動手段を確保することができた。利用者数のカウント方法の変更もあり、平成30年度以降の利用者数は大きく増加している。
	企画秘書課		71,989	79,320	84,516	122,524	145,783			

第2次北はりま定住自立圏共生ビジョン 成果指標（KPI）進捗状況

資料1-2

目標達成・70%以上達成		65.6%
望ましい方向へ推移		9.4%
望ましくない方向へ推移		25.0%

分野	担当課（西脇）	指標	年度の数値（上段：目標値 下段：実績値）						R1 現状	結果の分析
	担当課（多可）		H27 (基準)	H28	H29	H30	R1	R2		
幹線道路の整備	建設総務課	要望活動実施回数（回）	1	1	1	1	1	1		両市町で構成する「国道427号・県道中安田市原線整備促進期同盟会」により県・国への要望活動を実施している。日野北バイパスの整備が完了したほか、西脇道路の整備も進めることができています。
	建設課		1	1	1	2	2			
学校給食の地産地消の推進	学校給食センター	連絡会議の開催回数（回）	1	1	1	1	1	1		連絡会議を開催することで、圏域内での食材供給システムの構築や、地元農産物を活用した給食献立などについて、情報交換を行うことができた。
	教育総務課		1	1	1	1	1			
地域資源の活用による交流・移住の促進	次世代創生課	圏域観光入込客数（千人）	2,420	2,461	2,497	2,533	2,569	2,605		目標値は達成できなかったものの、ホームページや北はりまハイランドマップ等により圏域の魅力を発信することができた。また、関係団体の活動を支援することで、圏域のにぎわいづくりを図ることができた。
	企画秘書課		2,420	2,437	2,298	2,331	2,304			
	次世代創生課	婚活パーティーにおけるカップル成立数（組）	18	25	25	25	25	25		カップル成立条件の変更や組織の変更などの影響もあり、カップル成立数は減少となったが、婚活パーティーでは、毎回カップルが成立しており、一部のカップルは交際関係へと発展している。
	定住推進課		18	19	14	12	11			
	次世代創生課	市町施策を通じた市内、町内定着者数（累計・人）	19	46	66	86	106	126		都市部の移住希望者をターゲットとしたイベントを共同で実施するなどの取組を進め、圏域への移住・定住を促進することができた。
定住推進課	19		48	104	172	257				
環境・エネルギー対策の推進	環境課	木質バイオマス搬入量（トン）	860	1,500	3,500	3,500	3,500	3,500		北はりま森林組合等と調整し、安定した間伐材の確保を図ることができた。また、生産されたチップは、公共施設や民間施設での利用量が増えており、おおむね目標どおり取り組めた。
	商工観光課 産業振興課		860	1,500	1,800	2,700	3,200			
	環境課	公共施設等への太陽光発電等の導入数（累計・施設数）	21	23	23	24	25	27		公共施設や家庭への太陽光発電等の導入については、計画的に取り組む、おおむね目標を達成できており、二酸化炭素排出量の削減と圏域のエネルギー自給率の向上を図ることができた。家庭への太陽光発電の導入については、消費税増税前の駆け込み需要も後押しとなったと考えられる。
	商工観光課		21	23	23	23	24			
	環境課	家庭への太陽光発電（10kw未満）の導入数（累計・件数）	1,229	1,316	1,375	1,430	1,485	1,540		
	商工観光課		1,229	1,324	1,391	1,432	1,514			
住民相談窓口の相互利用	防災安全課	消費生活・多重債務相談窓口の相互利用可能日数（日）	240	240	240	240	240	240		窓口を相互利用することで役所の全営業日に相談窓口を開設することができ、圏域住民の消費生活の安定と向上を図ることができた。また、啓発資材の共同制作を行うことで費用の抑制ができた。
	生活安全課		240	245	243	242	240			
人材の育成及び確保	総務課	合同研修の参加者数（人）	77	80	90	90	90	90		研修テーマによっては人数の制限もあるため、参加人数は減少しているが、職員の意見を取り入れた様々なテーマの研修を実施しており、職員の職務遂行能力の向上において一定の成果をあげている。
	総務課		77	80	86	73	58			